



2006年9月10日 宮城教区達磨祭 塩竈道院専有道場に於いて

宮城中教区達磨祭

9月10日(日)塩竈道院専有道場を会場に宮城県中教区主催の「達磨祭」が開催されました。この「達磨祭」は、達磨大師の遺徳を偲ぶ行事で、中教区としての開催は、

今年で2回目(2年目)となりました。今回は、県内16道院より42名もの一般拳士が集い、昨年より儀式への参加者が多く、達磨祭が定着したように思いました。

研修会と懇親会

「達磨祭」終了後、仙台中央道院の阿部二三男道院長が講師を務めての研修会を開催しました。【「行としての少林寺拳法」の大会のあり方】と題して講演をいただきました。昨今、何かと問題の多い大会のことであり、熱っぽく語る阿部先生の講演に参加した拳士は聞き入っていた。その後、懇親会へと移りました。

懇親会も昨年と同じく各道院、そして各拳士の交流を一番の目的と考え、席も入り混じり、十分に目的を達することができました。道院ごとに参加者紹介そして、各道院の近況報告等を行い、あつという間の2時間半でしたが、十二分に意見交換や交流を図ることが出来ました。参加して下さった拳士の皆さんありがとうございました。

仙台市武道祭

10月22日(日)午前9時より仙台市青葉体育館で「仙台市武道祭」が開催されます。仙台杜都道院としては、今年が初めての参加となります。



達磨祭後の研修会の様子

この武道祭は、大会形式で開催されるもので、春に開催され「仙台市大会」や「宮城県大会」の入賞者は、出場できません。仙台杜都道院では、年少拳士の組演武と団体演武のみをエントリーしております。又、大会入賞者の(柴田清利×木村元)組と(佐藤史子×斉藤牧子)組については、発表の部での演武披露をお願い致します。年少拳士については、今年最後の入賞チャンスです。ちよつとがんばってみましょうね。武道祭の日程は、次の通りです。

- ・8時 入館
- ・9時 開会式

<今後の主な予定>

- ◎合同練習&昇段試験 10月9日(日) 午前9時~4時半 青葉体育館
- ◎塩竈教区主催昇級試験 10月20日(金) 午後6時50分より 多賀城中学校武道館
- ◎仙台市武道祭 10月22日(日) 午前9時~午後3時まで 青葉体育館

塩一中の総合学習で少林寺拳法

塩竈第一中学校の総合学習の一環で9月1日(金)より指導している中学校の生徒35名の講座も4回目が終了しました。

この講座も10月20日(金)まで残り3回となりました。剛法を主体に指導していますが、最近、生徒達は柔法が好きで、特に



一中の教室の様子

- ・9時30分 演武開始
- ・13時10分 発表の部(仙台市大会&宮城県大会入賞者)
- ・14時40分 閉会式
- ・15時 後片付け後・退館

逆技(痛いもの)を好むことが分かりました。痛い技については、自分から技をかけて下さいと並ぶこともあり、びつくりしています。そんなことから現在は、級技・段技に関係なく体験をしてもらっています。

この学習の成果を10月22日(日)午前塩竈第一中学校体育館で開催される「うしおの光学習発表会」で披露することになっております。是非、拳士の皆さんも参加または観覧下さい。また、一般拳士の皆さんで指導のお手伝いをいただける方は、直接塩竈第一中学校の武道館に午後1時半までお願い致します。



渡辺博恵助教五段に昇格

9月に本山で開催された特別昇格考試で塩竈道院の渡辺博恵助教が、見事五段に合格しました。今回の特別昇格考試での女性の受験者は、全国で3名だけだったようです。日頃の成果を発揮し、学科・実技共に優秀な成績での合格です。

今後は、自分に自信を持ち、後輩指導に自己の研鑽に努めて欲しいと思います。今後、より一層の活躍を期待しています。おめでとうございます。

「めげずに」一歩、今一歩前へ

◎中井清隆 塩竈一般拳士

私が、少林寺拳法を習い始め、早9ヶ月が過ぎました。学生時代以来、体を動かすことを忘れ、早「うん十年」が過ぎ、近年は老化現象が体のあちらこちらに表れ始め、運動不足を日々感じておりました。体を動かそうと頭の中で考えても、体は「明日がある明日があるさ」とずるずると時が流れていく日々を送っていた折、少林寺拳法のチラシが目に入り入門しました。

毎週の稽古にも出来る

だけ参加し修練していますが、なかなか身につかず、また覚えも悪く苦勞しています。が、一歩、今一歩、一つ一つ前に進める様に努力しようと思っております。今後とも諸先輩方の指導を仰ぎ、長く少林寺拳法を頑張つて続けて行こうと思っております。

